

2017はんのう市ノーマイカーデーの実施結果について

市では、マイカーに依存するライフスタイルを見直し、公共交通を維持・確保するための利用促進を目的として、全市的な「ノーマイカーデー」を下記のとおり実施しましたので、その結果をお知らせします。

1 実施期間

平成 29 年 12 月 8 日（金）～12 月 17 日（日）

2 実施状況

（1）実施事業所

- ・飯能商工会議所
- ・学校法人 駿河台大学
- ・サイタ工業
- ・株式会社光陽社 飯能プリントイングセンターBASE
- ・株式会社椿本チェイン埼玉工場
- ・コスモ工機株式会社
- ・飯能市役所

○延べ実施人数：約 700 人（集計中であり数字に変更有）

（2）個人参加者

登録者：15 人 登録者の家族参加：3 人

延べ実施人数：66 人（参加者数×実施人数）

3 ご意見等

事業所担当者：環境への配慮につながるため従業員に呼びかけていきたい。

個人参加者：

- ・チラシの配布方法やポスター掲示等の方法を改善していった方がよい。
- ・バスの中にチラシを掲示してもよかったです。
- ・今回、この会のメンバーには実施の呼びかけを行い、10名の方が実施した。参加者はみな70歳台で半数以上の方が免許を保有している。運転を始めたころは、70歳になつたら免許を返納し運転をやめようと思っていたが、その年齢を大幅に過ぎ80歳に近くなつても返納できていない。近いうちに返納しなければならない時が来るので、その練習ということで参加を促した。
- ・車をつかえないとなると家から出ようと思わなくなる。鬱になつてしまうかもしれない。実施した時期も悪いのではないか冬に10日間となると寒くて出かけることをやめてしまう人が多いのではないか。
- ・自分の体に余力があるうちは、車でなく歩いて移動したい。ノーマイカーデーの実績報告書、理解することが難しかったので、もっと簡単なものにできないか。

- ・今回のノーマイカーデーをきっかけとして、日中の移動を路線バスと歩きに変えてみた。今まで通ったことのない近道を探して歩くと、発見がたくさんあった。よく歩き、良い運動となった。10日のうち3日は車を使ったが、歩くことはよいことだと感じた半面、車に乗らないと鬱になるなど感じた。バスの乗り方を覚えたので、車とバスをうまく使い分けていきたい。
- ・このノーマイカーデーで車を運転しないということになって改めて、不便なところに住んでいるなあと感じた。最寄りのバス停からのバスは、1時間に1便あるかないか。バス停までは10分かかる。今回のノーマイカーデーに参加し、良かったと思うのは、お天気が良い日には、少し距離があるが、市民活動センターまで歩いていき、車では見ることができない景色が見られたり、路地が歩けたり、太陽をありがたく感じることができた。
- ・車に乗ることが当たり前になっているのか、サークル活動に出かけるのに、意識しないで車で移動していた。数年前まで、大きな車に乗っていたが、昨年、自動ブレーキが付いた車に変えた。

4 今後のスケジュール

- ・広報はんのう 3月1日号や市のホームページにおいて集計結果やご意見等を公表する。
- ・実施方法を見直し、飯能市地域公共交通網形成計画に基づき実施する。